かけはし（和木こども園だより）（R8.10.1号）

＜教育目標＞
未来に輝く和木っ子の育成
～心ゆたかにたくましく～

（園章）
細い○は、地域の人々
３つの●は、園児、先生、保護者
４つの●は期待する園児像
・元気な子　・考える子
・優しい子　・がんばる子

URL http://www.town.waki.lg.jp/kodomoen/index.html 〒740-0061 玖珂郡和木町和木2丁目4－1 TEL52-2707 FAX52-2705

＜もうすぐ運動会！＞

１０月１０日（土）は和木こども園の運動会です！

第１部は０～２歳児です。暑さ対策として遊戯室開催とします。お子様と一緒に触れ合いながら運動会を愛情たっぷりに楽しんでください。

第２部は、年少・年中・年長組が登場します。子どもたちの、みんなと一緒に楽しむ姿や、みんなで協力している姿、友達を一生懸命応援している姿など、子どもたちは一人ではなく、みんなで一緒に成長している“育ち合い”をしっかり見ていただけたらと思います。はりきる子どもたちからたくさんの元気をもらって帰ってください。

また、当日は子どもたちに温かい拍手とたくさんの応援をお願いします。そして、その日のうちに「がんばったね！」と、たくさんの言葉と一緒に、ギューッと抱きしめてあげてください。保護者の皆様が感じられたその喜びをしっかり伝えてあげることが子どもたちにとって何よりのご褒美となり、自己肯定感や次への意欲につながります。また、保護者の皆様にとっても、子育てへのパワーとなり、明日への活力となってくれると嬉しいです。

＜中学生ってすごいね！＞

みんなで中学校の運動会予行練習にお邪魔しました。「お兄ちゃんお姉ちゃんは、こうやって走ってるよ！」と、かっこいい姿を見て素早く手足を動かして真似をし、この日から走り方や表情が変わった子もいます。「園児の応援は中学生をいつも以上に張り切らせていました。応援ありがとう」と校長先生もかわいい応援団を歓迎してくれていました。



＜ 昔遊び ＞

今年も昔遊びでは、地域の皆様のおかげで、たくさんの笑い声が広がりました。この日は、「昔遊びを通して大切にしたい子どもたちの姿」を地域の方にもしっかりお伝えし、みなさんと一緒に子どもたちを育てていることを感じられる一日となっています。子どもたちは小グループで各コーナーを回りますが、中でも年長組ではリーダーが挨拶の掛け声をかけたり、まとめ役をしたり、子どもたち自身で活動を進めている姿が見られ、成長を感じました。これは、毎年足を運んでいただいている地域の方が、環境のひとつとなり、安心できる関係になっているからこそ見られる姿だととても嬉しく思いました。和木町みんなで子どもたちを育てているという実感がもてるこの「昔遊びの日」は、地域愛いっぱいのとても幸せな日になっています。















＜　人権教室で学んだこと　＞



９月１０日に人権教室が実施され、年長組が岩国人権擁護委員協議会の方々からご指導をいただきました。“人ＫＥＮまもる君、人ＫＥＮあゆみちゃん”からのメッセージ「心の中にある、見えないけど大切な物」それは３つの魔法の言葉によってキラキラと輝き、みんなの心の中で大切にしていってほしいもの。その言葉は「だいじょうぶ？」「ありがとう」「ごめんね」であることを教わりました。担任がより分かりやすく演じた寸劇には坂田PTA 会長さんも飛び入り参加してくださり、心を育てる大切な時間となりました。

＜ 年長組コーナー ＞
～アンジェリカ先生のイングリッシュタイム～

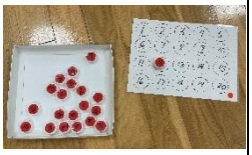
今月は「２０までの数」や、英語でダンスを楽しみながら「上・下・右・左・横・回って・・・」などの体の動きを楽しく学んでいました。

数字は、例えば「twelve(12)」と言うと①枠のボードに 12 個のブロックを並べて置くパターン②12 が書いてあるカードを探すパターン③12 が書いてあるフタを枠のボードの 12 に置くパターンなどをゲーム方式で進めていきます。「楽しむ」はアンジェリカ先生の英語教育の基本です。その中で、足し算や引き算も学習できるような内容にしている工夫や、子どもたちが楽しんで吸収できていることに感動します。２０までの数を是非お風呂タイムに数えてみてください。きっと「いつの間に！」の感動です。

①パターン　②パターン　③パターン











＜ 年中組コーナー ＞

９月２５日に年中組が交通キャンペーンに参加しました。「スピードダウンお願いします」とパンフレットを渡すと運転手からは「ありがとう」と優しい言葉が返ってきました。子どもたちの声は大人の心を動かす大きな力になります。保護者の方もこども園の周りの道も含め、スピードの出し過ぎには十分注意し、雨降りなどでは歩行者への水の飛び跳ねにも気を付けましょう。





＜ 年少組コーナー ＞



E 君が持ってきた幼虫がさなぎになり、しばらくたったある日、虫かごの中できれいなアゲハ蝶になっていました。それを見つけたE君は「みんなに教えてあげる！」と朝の放送で報告してくれました。「ちょうちょになったから花の蜜を吸うために逃がしてあげるよ」とみんなに伝えると虫かごの周りは子ども達でいっぱいでした。体験は確かな学びです。

＜ 3歳未満児コーナー ＞

２歳児の９月のお誕生会を覗いてみると、お買い物ごっこが始まっていました。みんな牛乳パックやティッシュの箱をもち、ルールは「１個ずつ買ってね」「また食べたくなったら交換ね」の２つです。みんな嬉しそうにジュース屋さんやパン屋さん、ピザ屋さんに並び、フードコートで仲良くお食事です。「これください」「おいしいね～」「レモン味ください」「おかわりください」などたくさんの会話が生まれ、食べたり、交換に行ったりまた食べたりを何度も何度も繰り返して楽しんでいました。「自分で選ぶ」「言葉のやり取り」がしっかり保障されている遊びは、飽きることなくずっと続いていく魅力がありますね。



